

第1章 評価の方法等

1 評価の目的

「科学技術基本計画」、「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「行政機関が行う政策の評価に関する法律」等に基づき、公正かつ透明性のある研究評価を行い、評価結果を研究活動、研究体制の整備・運営等に的確に反映することを目的とする。

2 評価の対象

今回の研究評価委員会の評価は、「平成21年度の国総研における研究活動について」及び「今後の研究の進め方について」を対象とした。

3 評価の方法

国土技術政策総合研究所研究方針のもとに進めてきた研究活動の概要について、平成21年度の活動を中心に説明すると共に、今後の研究の進め方については、最近の国総研を取り巻く情勢を説明の上で今後の研究マネジメントのポイントを説明し、委員長及び各委員から意見及び評価を受けた。

4 評価委員会の体制

評価委員会は、国土技術政策総合研究所研究評価委員会設置規則に基づき、以下の構成となっている。

委員長	森杉 壽芳	東北大学 特任教授
委員	石田 東生	筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授
委員	岩永 克也	西松建設(株)技術研究所 所長
委員	見城 美枝子	青森大学社会学部 教授
委員	崎田 裕子	ジャーナリスト 環境カウンセラー
委員	辻本 哲郎	名古屋大学大学院工学研究科 教授
委員	平田 俊次	ミサワホーム(株) 常務執行役員商品開発本部長
委員	三村 信男	茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター 教授
委員	村上 周三	(独)建築研究所 理事長
委員	廻 洋子	淑徳大学国際コミュニケーション学部 教授

(平成22年6月現在、委員は五十音順敬称略)

平成22年6月18日に開催された評価委員会の出席者は、森杉委員長と石田、岩永、見城、崎田、辻本、三村、廻の各委員であった。

5 評価結果の公表

評価結果は、議事録とともに公表することとした。なお、議事録における発言者名については、「主査」、「委員」、「事務局」等として表記することとした。